

由利本荘市立東由利中学校



だいやま



【学校教育目標】
清らかにたくましく
東由利中学校だより
NO11
令和6年6月10日(月)



地震想定 の避難訓練 を実施

令和6年6月6日(木)の6並びのこの日、震度6の地震発生を想定した避難訓練を実施しました。13時40分、5校時の授業中に日本海沿岸で地震が発生。校内に発生を知らせる放送が流れると、全員が無言で机の下に潜り、低い体勢で頭部を守ります。その後、2次避難の放送に従って、避難場所の駐車場を目指して素早く移動しました。1人1人が、ファイルなどで頭を守り、ガラスやコンクリート片の落下に警戒しながら安全に避難することができました。

今回の訓練には、由利本荘市消防署東由利分署から署員6名をお招きしました。避難訓練を終えた直後の講評では、「迅速かつ整然と避難する生徒の姿が素晴らしく、その様子に感動した」とお褒めの言葉をいただきました。それくらい全校が、目的意識をもって真剣に臨むことができた訓練だったと思います。

最後に全校生徒を代表して3年の佐藤***さんがお礼の言葉を述べ、避難訓練を終了しました。その後は、学年ごとに分かれて、地震体験車による地震体験を行います。それぞれ震度5~7の間で、いかに激しい揺れであるかを体感し、いざという時の備えについて思いを馳せていました。



頭部を守りながらの避難

今回の避難訓練では、地震の際の行動や避難の仕方について確認することができました。自然災害の発生を防ぐことはできませんが、正しい知識と行動で、被害を軽減することはできます。



予告をしておいた授業時での訓練でしたが、地震は、いつ、どこで起きるか分かりません。今回の訓練を機に、色々な場面で地震が起きた時のことを想定し、対処や行動について考えてみてほしいと思います。「大地震が発生した場合の対応」のプリントも配布していますので、ご家庭でも有事の際の安全や避難場所についてご確認いただければと思います。



避難訓練終了後の地震体験



激しい揺れに必死に耐えて



3年生は地震体験も3度目

顕彰碑の清掃活動スタート

「遠藤章博士顕彰碑」が建立されて、今年で4度目の夏を迎えようとしています。東由利中

学校では、台山の地に顕彰碑が建てられて以来、遠藤章博士を学ぶ活動の一環として、各部活動が持ち回りで清掃活動を行っています。先頃開かれた顕彰会の会合においても、この活動に対して、感謝とともに継続をお願いされたばかりです。

今年度は、6月7日（金）にバドミントンスポ少の皆さんが、1回目となる清掃活動を行い、心を込めてきれいに磨きました。「夢に向かって努力を続けること」、遠藤章博士が語っているこの言葉を胸に刻みながら、そして、たくさんの方が訪れてくれることを願って、この後の活動を続けていきたいと思えます。



今回の清掃活動をしてくれたバドミントンスポ少の皆さん

小松耕輔先生140周年メモリアルコンサートへの参加について

学校では、地域の歴史や自然、偉人を題材とした学習活動を推進しており、上記の顕彰碑の清掃活動もその1つです。東由利では、ご存知の通り

芸術・文学・科学など多方面で活躍された偉人を多数輩出しており、郷土の偉人から学び、感化されることがたくさんあると考えます。そこで、6月30日（日）に音楽家小松耕輔先生の140周年メモリアルコンサートがカダーレにおいて開催されることを受け、ぜひ中学生も参加させたいと考えました。日曜日ではありますが、全校出校日とし（7月1日振替休業日）、下記のような日程で進めたいと思えますので、ご理解とご確認をお願いします。なお、当日は小学校も出校日としており、上学年が同じく参加予定となっております。

6月30日（日）

- 9：00 登校完了
- 2～4校時の通常授業 給食
- バスでカダーレへ移動
- 14：00 第一部開始 記念講演『小松耕輔の時代と人脈』
- 15：07 第二部開始 コンサート
『小松耕輔作曲のピアノ曲と歌曲』
- 15：40 第三部開始 特別レクチャー
『声楽家田口昌範による声の出し方レクチャー』
- 16：10 カダーレ出発
- 17：00頃 下校

※当日の時間割等については
生徒を通じて連絡します

郷土が生んだ 小松耕輔先生140周年
MEMORIAL
コンサート

2024年 6月30日(日)
開場13時15分・開演14時
由利本荘市立カダーレ
カダーレ
入場無料

第一部 記念講演『小松耕輔の時代と人脈』
田口昌範 氏 講演
第二部 コンサート『小松耕輔作曲のピアノ曲と歌曲』
山崎圭子 氏 演奏
第三部 特別レクチャー『声楽家田口昌範による声の出し方レクチャー』
田口昌範 氏 講演